

大阪におけるデジタル改革推進にかかる調査検討業務に係る 公募型プロポーザル事業者選定結果について

大阪府スマートシティ戦略部
戦略推進室 戦略企画課

大阪府では、「大阪におけるデジタル改革推進にかかる調査検討業務」について、公募型プロポーザル方式により提案募集を行った結果、下記のとおり事業者を選定しましたので、お知らせします。

記

1 案件名

・大阪におけるデジタル改革推進にかかる調査検討業務

2 最優秀提案事業者及び契約交渉の相手方と評価

・キンドリルジャパン株式会社

・69.0 点 / 100 点

(うち企画提案部分 59.0 点、価格提案部分 : 10.0 点、提案金額 : 19,800,000 円)

3 提案結果の概要

(1) 提案事業者 全 2 者 (申込順)

・キンドリルジャパン株式会社

・KPMG コンサルティング株式会社

(2) 最優秀提案事業者の選定理由及び講評

最優秀提案事業者の方が、府の実情をよく理解した上で、短期・長期スケジュールやコスト試算の提示などがされており、事業体化も視野に入れた推進体制のあり方のみならず、庁内 DX・市町村 DX を含めた全般的に詳細かつ実効性を有する提案であったため、より着実な業務遂行が見込まれる点が評価できる。

本業務を進めるにあたっては、府庁 DX・市町村 DX や最適な推進体制構築のプロセスについて具体化を望むとともに、43 市町村の実情を踏まえた調査検討がなされることを期待する。

(3) 選定委員会委員 (五十音順、敬称略)

氏 名	選 任 理 由
阿多 信吾	情報通信を専門とし、大阪公立大学の CIO として大学の情報基盤の責任者で情報システムに精通。また公立大学法人大阪のスマートシティ研究センター副所長としてスマートシティ分野にも精通。本件においては特に情報システムの専門家の面から提案内容を審査いただくため
野島 学	関西の中心的経済団体で民間事業者や自治体との連携を通じた政府への提言、各種調査研究や実証事業など豊富な経験をお持ち。特にビジネスモデルの具体化に必要な市場ニーズや実現課題などに精通。本件において、特に実現性および事業持続性の面から提案内容を総合的に審査していただくため
畠山 和大	法律の専門家として、コンプライアンスの遵守ができていないか等、法的な観点から公平・公正に審査していただくため。